

「きこえ」をまもる・最新の補聴と難聴医療

◇きこえないー失聴の闇から

スケールアウト（完全失聴）からの復活
人工内耳のきこえ

◇難聴と認知症 耳鳴りと難聴

認知症にならない為に！
耳鳴りの解消！

ハイブリッド型講演会
会場の定員：50名
オンライン定員：300名

敬老の日

参加費
無料
事前
申込み

[日時] ▶▶▶ 9月20日（月・祝） 13：30～16：30

[会場] ▶▶▶ 武蔵野大学 武蔵野キャンパス雪頂講堂
（東京都西東京市新町一丁目1番20号）

アクセスは裏面をご覧ください

●開会挨拶 武蔵野大学 言語聴覚士養成課程 北 義子 先生

●司 会 国際医療福祉大学大学院 保健医療学専攻（言語聴覚分野） 城間将江 先生

●失聴の闇から、きこえを取り戻す

人工内耳装用者の裸耳と装用時の聴力検査データ

特定非営利活動法人 人工聴覚情報学会 眞野守之



●補聴器のきこえ・人工内耳のきこえ

独立行政法人国立病院機構 東京医療センター耳鼻咽喉科
耳鼻咽喉科科長 南 修司郎 先生



●人工内耳装用者のピアノ演奏

盲ろう者人工内耳装用 塚田 哲夫さん
脳腫瘍による失聴から人工内耳を装用 山口 知眞さん



●難聴と認知症・耳鳴りと難聴

慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科 神崎晶先生

●会場展示

最新の補聴器や人工内耳の機器展示・難聴のシミュレーションなどを予定しております。
なかなか知ることでできない、「きこえ」をまもる対策の実際を体感してください。

※多くの聴覚障害当事者の方に展示機器を体験いただきたく、会場参加は当事者の方を優先させていただきます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

申込先：会場参加をご希望の方はこちら↓

<https://20210920offline.peatix.com>

オンライン参加をご希望の方はこちら↓

<https://20210920online.peatix.com>

会場定員：50名
定員に達し次第、
受付を終了します



会場にて補聴機器の
展示を行うため、会場参加
は聴覚障害当事者の方を
優先しております



オンライン定員：
300名
定員に達し次第、
受付を終了します

お電話・メール・FAX・ハガキでのお申込を希望される方は下記宛先までお願いいたします。

武蔵野大学 地域交流推進課 〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20

メール：lifelong@musashino-u.ac.jp TEL 042-468-3222 FAX 042-468-3211

* 平日 9:30～18:00 土曜 9:30～15:30 (祝日除く) * 電話対応は8/18以降となります

きこえる人生を送ること。
それは当たり前すぎて、普段の私たちは
「きこえ」を意識することはありません。
「きこえ」は私たちの生活にどのように
関わっているのでしょうか。
人生の途上で「きこえ」の支えを失い、
そして得たものは？ 当事者の体験から、
「きこえ」が私たちの生活にどれだけの
彩りや豊かさ、人との絆に重要な役目を
果たしているかを考えます。

複雑化する現代社会—
ストレスや生活習慣など、様々な理由によって、
きこえを失ってしまう方が増えています。
過去にはきこえを失ってしまったら、なんの
手だてもなく、諦めるしかありませんでした。
今は「難聴医療」の進歩があつて、
「きこえを取り戻す」ことができます。
もちろん、重度難聴新生児もきこえを
活用する選択肢があります。
耳鼻咽喉科や言語聴覚士がお手伝い
出来る事がたくさんあります。

近年、きこえの低下は認知症発症の最も重要な危険因子だと、WHOからも発表されました。難聴の放置が「認知症」の発症を速めることに繋がっています。「年齢のせいだから…」とあきらめず、きこえを補う工夫で、人生を豊かにしていく事が出来ます。軽い難聴でも様々な影響があります。

耳鳴りと難聴 放置をしないで！早めに耳鼻咽喉科へ！

コロナウイルス感染防止対策の実施にご協力をお願いします。

～最寄駅からのバス案内～

路線	最寄駅	最寄駅から武蔵野キャンパスまでのアクセス	
JR中央線	吉祥寺駅	北口1番乗場よりバス15分	「武蔵野大学」下車すぐ
	三鷹駅	北口3番乗場よりバス10分	「武蔵野大学」下車すぐ
	武蔵境駅	北口3番乗場よりバス7分	「武蔵野大学」下車すぐ
京王井の頭線	吉祥寺駅	北口1番乗場よりバス15分	「武蔵野大学」下車すぐ
西武新宿線	田無駅	徒歩15分	
		北口5番乗場よりバス5分	「至誠学舎東京前」下車 徒歩5分
西武池袋線	ひばりヶ丘駅	北口1番乗場よりバス20分	「至誠学舎東京前」下車 徒歩5分

主催：特定非営利活動法人 人工聴覚情報学会
協力：武蔵野大学 言語聴覚士養成課程（専攻科）

後援：千葉県保険医協会

協賛：株式会社 日本コクレア、メドエルジャパン株式会社

ソースネクスト株式会社、オーティコン補聴器、ワイデックス株式会社
もろほしクリニック耳鼻咽喉科、三鷹もろほし耳鼻咽喉科
吉祥寺もろほし耳鼻咽喉科、うさぎヒヤリングセンター(補聴器)

本シンポジウムに関する
お問い合わせはこちらから



QRコードを読み取ると、
人工聴覚情報学会宛の
メールフォームに飛びます